

令和5年度 公開講座（短期課程）

コース名	教科書の内容を現場に落とし込む“生産改善・革新セミナー” 「相手に伝わる“コミュニケーションスキル”」	
担当科名	機械システム系メカトロニクス科	
講 師	山口俊憲	
実施日時	①	令和5年10月 4日（水） 18:00～21:00
	②	令和5年10月11日（水） 18:00～21:00
	③	令和5年10月18日（水） 18:00～21:00
	④	令和5年10月25日（水） 18:00～21:00
	⑤	令和5年11月 1日（水） 18:00～21:00（計15時間）
募集定員	6人（最大10名程度）（最少実施人数2人）	
募 集 対 象	対象職種：不問（事務系・技術系を問わず様々な業種・職種の方が参加可能）	
	受講に必要なレベル：不問（受講生の状況・希望に応じて 基礎から実施 ）	
目 標	発話や文書でのコミュニケーションが円滑になる。	
講 座 内 容	いいアイデアを思いついても、それを相手に理解してもらえなければ採用してもらえないのではないのでしょうか。そこで、現場改善を円滑に進めるためには、コミュニケーション能力が非常に重要となります。 本講座では、担当者が行った実験、講義で取り組んできた結果、様々な文献に基づき、誤りなく伝達を行うための会話における説明・確認の仕方、文書によるマニュアルの作成方法を体験的に習得します。そして、組織における効果的な情報共有の方法について説明します。	
他のコースとの関連性	この講座を受講することで、産業技術専攻科ものづくり改善コースの「コミュニケーションスキル」、「作業標準」等に関する講義・実習の受講を一部免除する。	
履 修 項 目	①情報共有とは「状況認識・知識と知恵・意識の共有と共感」	（2時間）
	②コミュニケーションの失敗による影響	（1時間）
	③コミュニケーションとは伝わったかの確認	（1時間）
	④発話による情報伝達演習	（3時間）
	⑤文書による情報伝達演習	（3時間）
	⑥マニュアル・標準作業書の作成方法と管理	（3時間）
	⑦組織における効果的な情報共有	（2時間）
使用装置 ソフト・ 図 書 等	特になし	
必 要 な 持 ち 物	筆記用具	
受 講 費 用	受 講 料：6,900円（15時間コース）	
	自己負担：なし	
留意事項 等	8つの講座からなる生産改善・革新セミナーは地域企業を中心に現場改善に取り組む同一教員が全て担当しています。全て受講いただくと生産改善に必要な内容を網羅することができますが、それぞれ独立していますので講座一つでも受講可能です。一つだけ受講される方、複数講座を受講される方、様々いらっしゃいます。	